

世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2018.2.15 No. 314 東京・羽村平和委員会発行



オスプレイが13kgの部品を落下させる 沖縄・うるま市・伊計島に漂着



2月9日9時ごろ、伊計島の大泊ビーチの波打ち際で、オスプレイの部品が見つかりました。実際にオスプレイから落下したのは8日ですが、米軍は日本側に報告していませんでした。隠そうとしたのでしょう。部品を落としたオスプレイはEP-00で竜の隊長機です。

部品落下のオスプレイは全機飛行停止すべきです。ところが2月13日(火)オスプレイが4機、厚木基地に着陸しました。東富士演習場などで離着陸訓練を2月22日まで実施する予定です。怒！(部品写真:玉城正則氏提供)

アリゾナのパラシュート降下訓練で 24日に1名が死亡

アーミータイムスに、「1月24日、アリゾナ州エロイで歩兵75レンジャー連隊所属のマック・アリスター歩兵上級軍曹(24歳)が自由降下訓練中に死亡した」と報道されました。1月22日は海兵隊員アレジェンドロ・ロメロ大尉が、アリゾナのクーリッジでパラシュート降下で死亡しました。

普天間基地所属の2017年以降の主な事故

2月5日、佐賀県で墜落したAH-64とは

AH-64は2人乗りの戦闘ヘリコプター。アパッチ・ロングボウと呼ばれる。全長は17.73メートル。最大速度は時速約270キロ。空対空ミサイルや、70ミリロケット弾、30ミリ機関砲などで武装する。

機体はSUBARU(スバル)、エンジンはIHI製。

米カリフォルニア州では、1月20日午前1時ごろ(現地時間)米陸軍のAH-64アパッチ攻撃ヘリ1機が墜落し、乗っていた操縦士ら2人が死亡しました。このニュースは、1月20日、横田基地撤去の座り込みをしているときに、知らされました。

韓国でも2005年2月、AH-64Dが墜落、2人死亡。2002年8月にも2機が相次いで墜落しました。

最近の自衛隊機の死亡事故

2015年2月 宮崎県えびの市海自ヘリ墜落3人死亡

2016年4月 鹿児島県鹿屋市の山中に航空自衛隊の飛行点検機が墜落、6人死亡。

2017年5月 北海道北斗氏の山中で陸上自衛隊の連絡偵察機が大破、4人死亡。

〃 8月 青森県・竜飛崎沖で海上自衛隊の哨戒ヘリコプターが墜落、3人死亡。

〃 10月 浜松市沖で航空自衛隊の4人乗り救難ヘリコプターが墜落、4人死亡。

2018年2月 佐賀県神埼市で陸上自衛隊の戦闘ヘリコプターが住宅に墜落、2人死亡。

- 2017.1.20 うるま市 AH 1 が農道に不時着
- 〃 6.1 久米島町 CH53E が空港に緊急着陸
- 〃 6.6 伊江村 MV22 が伊江島に緊急着陸
- 〃 6.10 奄美大島 MV22 が空港に緊急着陸
- 〃 8.5 豪 MV22 が沖合で墜落3人死亡
- 〃 8.28 岩国市 MV22 が岩国基地で白煙
- 〃 8.29 国東市 MV22 が大分空港に緊急着陸
- 〃 9.29 石垣市 MV22 が2機、空港緊急着陸
- 〃 10.11 東村 CH53E が高江民間地で炎上
- 〃 12.7 宜野湾市 CH53E 部品、保育園に落下
- 〃 12.13 宜野湾市 CH53E の窓、小学校に落下
- 2018.1.6 うるま市 UH1 が海岸に不時着
- 〃 1.8 読谷村 AH1 がホテル近くに不時着
- 〃 1.23 渡名喜島 AH1 がヘリポートに不時着
- 〃 2.8 うるま市 MV22 が部品を落下

2017年 横田基地への飛来機ランキング

(No. 314 裏面)

順位	回数	型名	所属	備考
1	243	C17-A	米空軍	大型輸送機
2	116	KC-135	米空軍	大型空中給油機・輸送機
3	104	C-5M	米空軍	大型輸送機
4	100	UH-60	米陸軍	汎用ヘリコプター
5	86	RQ-4B	米空軍	無人偵察機
6	73	F/A-18	米海軍・海兵隊	戦闘攻撃機 EA-18を含む
7	58	KC-10	米空軍	大型空中給油機・輸送機
8	43	MV-22B	米海兵隊	ティルトローター機 (オスプレイ)
9	36	A-10	米空軍	攻撃機
10	36	F-16	米空軍	戦闘機
11	29	MH-60	米海軍	輸送・救難・特殊作戦用ヘリコプター
12	29	C-12	米海軍・陸軍	軽輸送機 UC-12Fを含む
13	28	MC-130	米空軍	特殊戦機
14	26	T-4	航空自衛隊	軽輸送機・練習機
15	22	CH-47	航空自衛隊	大型輸送ヘリコプター
16	22	C-130	米空軍・海軍	航空自衛隊他 輸送機
17	19	C-40	米空軍・海軍	輸送機
18	17	KC-130J	米海兵隊	空中給油機・輸送機
19	15	CH-53E	米海兵隊	大型強襲用ヘリコプター
20	14	C-146	米空軍	特殊戦機

※横田基地所属機、民間チャーター便を除く。
 全部見ているわけではないので、参考までに。
 yokota joho のブログより。

2017年 飛来機 国外の所属基地ランキング

順位	回数	基地名	州など	飛来機
1	162	トラビス	カリフォルニア	C-5M、KC-10A、C-5M
2	63	ヒッカム	ハワイ	C-17A、C-40B、C-37A、KC-135R
3	54	グランドフォークス	ノースダコタ	RQ-4B
4	53	マッコード	ワシントン	C-17A
5	52	オサン	韓国	A-10、F-16
6	51	エルメンドルフ	アラスカ	C-17A、E-3C、F-22
7	32	ビール	カリフォルニア	RQ-4B
8	29	ソウル	韓国	C-12J、C-12U
9	28	マクガイア	ニュージャージー	C-17A、KC-10、C-32B
10	27	ドーバー	デラウエア	C-17A、C-5M
11	24	マッコーンネル	カンザス	KC-135
12	22	チャールストン	サウスカロライナ	C-17A
13	22	アンドルーズ	メリーランド	C-32、C40、VC-25

※上記のランキングは所属基地別ランキングトップ20のうち、国内の7基地(座間106、厚木97、普天間73、入間66、嘉手納54、岩国43、三沢15)を除いたものです。米本国から自由に横田基地に飛来しています。